

赤ちゃん登校日

4人に認定証

倉吉で指導者養成講座



1. エクト「赤ちゃん登校日」指導者養成講座
23日「フォローアップ研修会」

(NPO法人未来主催)が8日、倉吉市上井町1丁目の新日本海新聞社中部本社2階ホールで開かれた。講座の集

大成として模擬授業などが行われ、指導者として認められる受講生4人に認定証が授与された。

「赤ちゃん登校日」は、話すことができない赤ちゃんとその母親らと触れ合うことで、人間関係を築く能力を養う体験型授業。県内

に取り組みを広げようと県教委の委託を受け、昨年度から講座を実施している。この日は、赤ちゃん登校日の学習プログラムを考案した鳥取大学医学部の高塚人志准教授が、基本的マナーやコミュニケーション学習の進め方などをアド

バイスした。受講生4人が「見る」「聞く」「伝える」を視点に模擬授業に挑戦。実際に指導する立場を経験した受講生は「理解して伝えることの大切さを痛感した」などと感想を述べた。